

若者と女性の活躍応援事業

～実施団体募集～

「若者と女性の活躍による元気あふれるまちづくり」を推進する活動を応援しています。

対象事業①～③全てに該当

- ①対象団体自らが企画・実施する活動
- ②若者・女性の参画によるまちづくりと交流の場を広げる活動
- ③若者・女性の参加機会の充実と参加意識の高揚を図る活動

補助対象団体

・町内に居住または勤務している

5名以上で組織されている町内の民間団体等

・町内に事務所または事業所等がある企業、店舗、特定非営利活動を行う非営利団体等(政治活動、宗教団体、営利活動を目的とする団体は除く)

補助金額 上限30万円

■お問合せ
地域振興課
電話76・2864

「ドローン」を寄贈いただきました



空からの映像をお届けします

AR
動画

飯南町東京ふるさと会の景山厚さんから、「ドローン」を寄贈していただきました。

飯南町東京ふるさと会は、関東地方を中心に、約120名の飯南町出身者が所属。出身者どうしの交流や親睦、そして、ふるさと飯南町の発展のために活動されています。

寄贈していただいた「ドローン」は、映像や写真を撮影する機能もあり、観光PR用映像の撮影や、町の情報発信などに活用する予定です。

飯南町子ども防犯パトロール隊の活動が表彰

5月16日(火)、飯南町子ども防犯パトロール隊の長年にわたる防犯功労に対し、島根県防犯連合会会長、島根県警察本部長の連名で感謝状が贈られました。

通学する子ども達の安全が脅かされる事案が発生した場合には、巡回パトロールを実施するなど、



子ども防犯パトロール隊長 藤原昌一さん

地域安全活動に積極的に取り組んでいただいています。

人材確保支援センターを開設しました

飯南町の有効求人倍率は2.33倍(29.3末)で、昨年4月の0.97倍から急上昇しています。そのよ



6月1日に開設しました

うな状況の中、町内事業所への人材確保に特化した業務を行うため、役場内に「人材確保支援センター」を開設しました。

6月6日には、町内と近隣の高校等3校と町内の17事業所で、就職に関する意見交換会を開催。有効求人倍率が43年ぶりに高水準となる中、働き手の確保がさらに難しい状況を再認識しました。

町外に進学した生徒が、どのようになら飯南町で就職してくれるのか知恵を出し合うことと、町内の小中高生に、地元企業の素晴らしさをしっかりと伝えていくことを確認しました。

■お問合せ
地域振興課 電話76・2864

頓原拠点複合施設

「交流センターとんばら」オープン!



5月30日には関係者約40人が出席し、竣工式が執り行われました

6月1日、頓原地区のまちづくりや活性化拠点施設として、「交流センターとんばら」がオープンしました。

この施設には、頓原公民館や図書館をはじめ、老人クラブ、商工会の各事務所、災害時の利用も想定し、太陽光発電・蓄電設備を設置しています。また、和室や調理室、会議室も設置され、子どもからお年寄りまで誰もが気兼ねなく利用できる施設となっています。

頓原公民館の景山良一さんは、「頓原地区のまちづくりの拠点として、人がたえずやってくる施設にしていきたい」と話しました。



桜ヶ台保育所の子どもたちも見学にごわいました



6月1日オープン初日には、多くの地元の皆さんにごわいました

志津見湖フォトコンテスト

～作品を募集しています～

募集期間 平成29年6月1日(木)～平成30年1月12日(金)

募集部門 イベント部門・風景部門・人物部門(各部門、一人一点限り)

写真サイズ 四つ切サイズ(ワイドサイズ可)

応募先 山本写真スタジオ(頓原232016)、役場地域振興課(下赤名880)

応募方法 必要事項記入した「応募券」を作品の裏側に貼り付けて、応募先に郵送または持参 ※応募券は応募先の窓口等で配布しています。



応募券はこのチラシの下部にあります

■お問合せ
山本写真スタジオ
電話72・0646
地域振興課
電話76・2864

年金額が改定されています

公的年金の年金額は、物価賃金の変動に応じて改定されています。

平成29年度の年金額は、平成29年6月(4月、5月分)の支払い分から改定されています。

改定後の年金額は、年金額改定通知書で確認できます。年金額改定通知書は、年金振込通知書と一体となったお知らせ(ハガキ)です。

5月31日以降順次、年金事務所から送付されていますので、確認してください。

■お問合せ
住民課
電話76・2213